

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	箕輪町健康づくり推進シンポジウム
事業主体 (連絡先)	箕輪町役場健康推進課
事業区分	1 地域協働の推進
事業タイプ	ソフト
総事業費	134,860 円 (うち支援金: 101,000円)

事業内容

箕輪町では、令和2年1月に箕輪町健康づくり推進条例を制定した。この条例では、こころと体の健康づくりだけでなく、人と人が支え合い、安全で安心して、生き生きと暮らすことのできる地域づくりといった地域の健康についても記載されており、町民一体となった健康づくりの取り組みの機運を高め健康づくりが一層推進されるよう健康づくり推進シンポジウムを計画した。

【町広報誌表紙】



事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

健康づくり推進シンポジウムについては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からイベント自粛の要請を受け、期日未定の延期となっている。健康づくり推進シンポジウムの開催に向けてチラシ、ポスターを作成し、周知活動は実施したことで、町の健康づくり施策の方向性や取り組み状況を伝える機会になったのではないかと考える。

周知内容：チラシ・・・全町回覧、全小中学校、全保育園保護者に配布。

庁舎、文化センター、町のトレーニング施設に配置。

商工会のイベントにて配布。

ポスター・・・庁舎、文化センター、町のトレーニング施設、全小中学校、全保育園、福祉施設、医療機関等に配布、掲示依頼。

町の広報誌、CATVの町のチャンネルにて広報。

【目標・ねらい】

- ① 町民一体となって健康づくりに取り組む地域を目指す
- ② 様々な職種、年代とのつながりができ地域が健康づくりを通じて活性化する

※自己評価【C】

【理由】

周知までは実施できたが、シンポジウム自体は開催できていないため

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

延期となっている健康づくり推進シンポジウムであるが、健康づくり推進条例制定後の健康づくりの機運を高める目的で実施予定だったため感染症の状況を見極めながら令和2年度実施に向けて調整を図っていく。

開催に向けて、健康づくり推進条例を説明するためのパンフレットの作成に着手し、開催日に配布できるようにする。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある